



平成30年度 小野町立夏井第一小学校 学校経営ビジョン

〒 963-3312 福島県田村郡小野町大字夏井字太子堂60 ☎ 0247-72-2339

FAX 0247-72-2470 http://www.ono.gr.fks.ed.jp/ E-mail: natsui1-e@fcs.ed.jp

◇ 21世紀を創る 輝くひとみ ◇

教育目標

自ら学び、思いやりの心で、たくましく生きる子どもの育成

(徳) な か よ く
(体) つ よ く
(知) い っ し ょ う け ん め い

【めざす学校像】

「夢や目標を持って生き生きと学習に取り組む、子どもが主役の学校」
「教師が児童の生きるモデル（憧れ）となり、礼儀と規律のある学校」
「教師の力量が発揮され、認め合い、高め合いによる活気あふれる学校」
「保護者・地域とともにあり、信頼され、開かれた学校」
「いつもきれいに整備され、美しく安全な学校」

【めざす教師像】

「子どもの人格を尊重し、個性を認め、よさを生かす教師」
「日々の授業の充実・改善のため、探求と研修に励む教師」
「心身の健康・保持増進に努め、活力と情熱のある明るい教師」
「学校管理下内外における各種事故や不祥事防止に努め、児童・保護者、地域から信頼される教師」
「子どものために本気で取り組み、生きる喜びを共有できる教師」（ともに考え、行動し、伸びる教師）

めざす夏井一小的の児童

スローガン

「努力のあとの笑顔」

【なかよく】

- 1 明るく元気なあいさつや返事ができる。
- 2 正しいことを勇気を持って実行できる。
- 3 困っている人を手助けできる。
- 4 進んでみんなの役に立つことができる。

【つよく】

- 5 めあてを持って粘り強く励むことができる。
- 6 進んで運動し、心と体を鍛えることができる。
- 7 規則正しい生活をするすることができる。
(早寝、早起き、朝ご飯)
- 8 健康で安全な生活ができる。

【いっしょうけんめい】

- 9 将来の夢や目標を持って、学ぶことができる。
- 10 授業中など進んで発表することができる。
- 11 友だちと力を合わせて学ぶことができる。
- 12 進んで読書をするすることができる。

徳育（なかよく）

体育（つよく）

知育（いっしょうけんめい）

重

点

目

標

○ 思いやりの心で、自分や他人を大切に子ども

○ 運動に親しみ強い心と体で健康な生活を築く子ども

○ 進んで学習に取り組み言語活動を通して学び合う子ども

□ 明るく元気に生活し、進んで行動できる態度や能力を育成します。

- ・ 夢や目標、あこがれを持って将来の生き方を考えることができるキャリア教育の充実
- ・ いつでも誰にでも進んであいさつができる態度の育成（めあての活用、全校集会での啓発）
- ・ よく考えて行動し、約束ごとを守るなど、けじめある生活の推進（「よい子の一日」の活用）

□ 一人ひとりのよさを認め、尊重し合える学級集団づくりに努めます。（「心の居場所づくり・絆づくり」）

- ・ 異年齢集団・他校・地域とのふれ合いや自然・社会体験の充実（見学学習、さくらっ子グループの活動、学校行事、清掃班など）
- ・ 学級活動における自主的・自立的な活動の推進（話し合い活動、係活動）
- ・ いじめや不登校の絶無を期した指導の徹底（定期的な実態調査による早期発見と迅速な対応、「いじめチェックカード」、「困りごと調べ」）

□ 道徳の授業を充実させ、豊かな情操と道徳的実践力を育成します。（教科「道徳」の充実）

- ・ 「思いやりの心」「最後までやり遂げる心」を重点的に取り上げ、日常生活や豊かな体験活動との関連を図った授業・命を大切に授業、考え・議論する授業の展開
- ・ 心に響く道徳科の指導の工夫（デジタル教科書の効果的な活用など）
- ・ 道徳科で内面化した価値を実践化する工夫（日常における実践化、見取り・評価）

□ 人や社会のために役立つ喜びや感謝の心を育成します。

- ・ 地域人材や環境、施設等をより効果的に活用した教育活動の充実（『郷育』の推進）
- ・ ボランティア活動や奉仕活動、体験活動の推進（日常の生活、係活動、委員会活動、学校行事、夏井千本桜サポーターズクラブ、夏井すぎの子学級、特設部活動など）

□ 年間を通じた体力向上と強い意志を育成します。

- ・ 体力づくり全体計画をもとにした基礎体力の向上（朝や課外体育を通じた体力づくり）
- ・ 主体的に運動に親しむ指導の工夫（朝のマラソン・なわとび・課外体育など）
- ・ 目標を持ち、粘り強く運動に取り組む態度の育成（自分手帳、がんばりカード等）

□ 教科体育の指導を充実させ、課題解決を図る楽しさや喜びを育成します。

- ・ 学校課題である柔軟性を高めるための指導の充実（ストレッチ体操等の位置づけ、運動身体づくりプログラムの自校化）
- ・ 全児童が達成感を味わうことのできるための支援の工夫（目標設定の場の確保）
- ・ 自己の課題を見つけ、互いに教え合いながら課題を克服するための支援の工夫（スポーツテスト個票の活用、個人データの推移の分析）

□ 健康な生活に必要な態度と習慣を育成します。

- ・ 自主的に健康な生活の実践を図るための指導の工夫（食事・運動・睡眠の調和、環境の整備、養護教諭等とのT・T）
- ・ 学校給食と関連を図った食育の推進（食育年間指導計画の活用）
- ・ 家庭との連携を図った望ましい生活習慣の育成（生活リズムチェック表、自分手帳等）

□ 安全に生活するために必要な態度や習慣を育成します。

- ・ きまりを守り安全に生活しようとする態度の育成（「よい子の一日」の活用、アンケート）
- ・ 自ら判断し、危険から身を守る態度や能力の育成（通学班反省会、避難訓練、学校安全年間計画）
- ・ 健康で安全な生活を送ろうとする意欲と態度の育成

□ 基礎学力を定着させ、問題解決力・活用力を育成します。

- ・ 基礎的・基本的事項を明確にした「わかる、できる、楽しい授業づくり」の推進
- ・ 授業のユニバーサルデザイン化（視覚化、焦点化、共有化、構造化）の推進
- ・ 子どもの疑問を大切に問題解決的な学習の推進
- ・ 日々の授業の充実（思考を揺さぶる発問、明確な指示・説明、構造的な板書の工夫、考えを深めるノート指導など）
- ・ 理解や習熟の程度に応じた個別指導の充実
- ・ 基礎学力の定着（全校一斉テスト、ドリル学習、チャレンジタイム、定着確認シート）
- ・ 「個別の指導計画」・「個別の教育支援計画」の作成と効果的な活用

□ 学習意欲の向上・習慣化を図り、自ら学ぶ子どもの育成を図ります。

- ・ 調べ方、分析の仕方、表現の仕方、ICT活用能力など学び方の育成
- ・ 授業との関連を図った家庭学習の推進による学習サイクルの確立（家庭との連携・強化）
- ・ 主体的な読書習慣の育成（学校や町の図書館の計画的な活用・自主学習への位置づけ）

□ 言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力を育成します。

- ・ 「授業スタンダード」の有効活用による、授業の改善・充実
- ・ 「活動・協同・表現」の場を保障し、学んだことのよさを実感させる授業
- ・ 課題について自分の考えをまとめ、話したり、書いたりする力の育成
- ・ 学び合いを通して、自分の考えや集団の考えを高め合い、深め合う態度の育成（必要感のある学び合いの場の設定）
- ・ 豊かな表現力の育成（自己表現の場の設定）

安全管理・安全確保

- 校内、登下校での安全確保
- 安全教育・指導の徹底
- 施設・設備の安全点検、営繕の徹底
- 人的・物的な教育環境の整備

明治6年に創立し、145周年を迎える歴史と伝統のある学校です。「元気で魅力ある学校づくり」を推進します。

学校の信頼確保

- 家庭・地域との連携と教育活動の公開
- 教職員研修による資質の向上
- 危機管理意識の高揚による学校事故防止
- 服務倫理意識の徹底による不祥事の絶無